

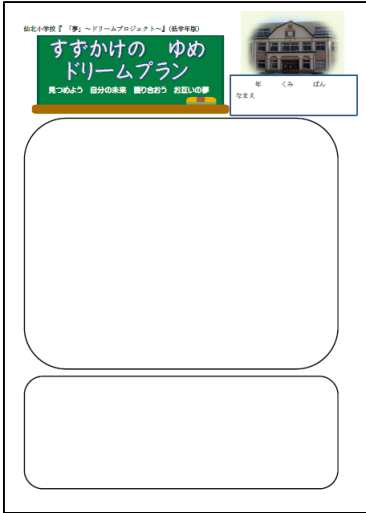
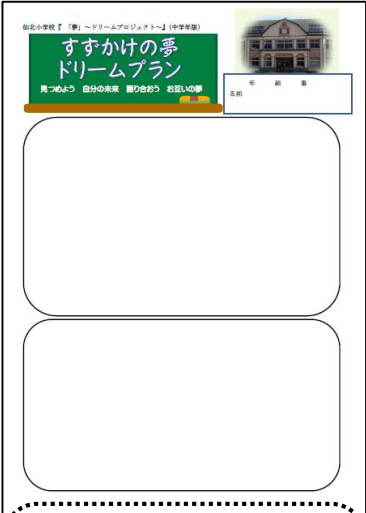
平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【岩手県・盛岡市】

1 実践テーマ	【Ⅲ】
2 実施対象者	仙北小学校 5・6年生 244名 仙北小学校 保護者 16名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (総合的な学習の時間) ② 行事名 () ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	・オリンピック・パラリンピックの価値を、オリンピック・パラリンピアンから直接学ぶことで、児童が深く理解することができるようにするとともに、スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）について理解できるようにする。
5 取組内容	ア 事前学習（講演会に向けての学習） ・福田選手についての学び（経歴等） ・福田選手への質問事項 イ オリンピック・パラリンピック講演会（5・6年対象） ・福田選手からの講演 ・実技研修 ・質問 等      ウ オリンピック・パラリンピック教育（5・6年対象） ・オリンピック・パラリンピック教育（オリ・パラの価値、共生社会について） エ 仙北小学校ドリームプロジェクト（全校児童対象） ・夢をもち、夢を語る全校集会の実施 ①講演の様子 ②実技研修（リフティング） ③傾聴する参加者の様子 ④全体での記念撮影 ⑤お見送りの様子 ※この他、福田選手への質問で学びを深めた。

6 主な成果	・福田選手の講演から、参加者は、「フェアプレーの精神」、「プラスの言葉を発することの重要性」、「夢を持ち続けることの大切さ」について学ぶことができた。 ・本事業を活用することにより、これからの生活、これからの人生について、「夢」と「憧れ」をもち、学習活動の充実を図ることができた。					
7実践において工夫した点 (事業の特色)	仙北小学校ドリームプロジェクトについて（今後の計画） 3つのねらい <table><tr><td> 【オリ・パラ教育】 オリ（卓越・友情・敬意／尊重）、パラ（勇気・決意・平等・インスピレーション）の価値と共生社会 </td><td> 【キャリア教育】 将来を見つめ、自らの生き方を考え、行動する力、目標実現のため主体的に努力する態度の育成 </td><td> 【復興教育】 自分自身の未来を創造する人間、郷土を愛し、岩手の復興・発展を支える人材の育成 </td></tr></table> ドリームプランの作成 自分の夢を考え、それを交流するため、個々の「ドリームプラン」を作成した。作成したプランは、学級内で発表し、お互いの夢を交流し、尊重しあった。 仙北小学校「夢」～ドリームプロジェクト～（低学年用） すすかけの ゆめ ドリームプラン 見つめよう 自分の未来 夢の絵がう お互いの夢 氏 姓 名  低学年用プランシート 自分の夢と、それに関するイラストを記入する。 仙北小学校「夢」～ドリームプロジェクト～（中学年用） すすかけの夢 ドリームプラン 見つめよう 自分の未来 夢の絵がう お互いの夢 氏 姓 名  中学年用プランシート 自分の夢と、それを具現化するために頑張ることを1項目考え、記入する。 仙北小学校「夢」～ドリームプロジェクト～（高学年用） すすかけの夢 ドリームプラン 見つめよう 自分の未来 夢の絵がう お互いの夢 氏 姓 名  高学年用プランシート 自分の夢と、それを具現化するために頑張ることを9項目考え、記入する。			【オリ・パラ教育】 オリ（卓越・友情・敬意／尊重）、パラ（勇気・決意・平等・インスピレーション）の価値と共生社会	【キャリア教育】 将来を見つめ、自らの生き方を考え、行動する力、目標実現のため主体的に努力する態度の育成	【復興教育】 自分自身の未来を創造する人間、郷土を愛し、岩手の復興・発展を支える人材の育成
【オリ・パラ教育】 オリ（卓越・友情・敬意／尊重）、パラ（勇気・決意・平等・インスピレーション）の価値と共生社会	【キャリア教育】 将来を見つめ、自らの生き方を考え、行動する力、目標実現のため主体的に努力する態度の育成	【復興教育】 自分自身の未来を創造する人間、郷土を愛し、岩手の復興・発展を支える人材の育成				
8主な課題等	すすかけの夢交流会の実施（3月11日 全校集会） 東日本大震災にかかわって、岩手の復興教育と関連させた「すすかけの夢交流会」を実施する。全校で集まり、学年代表の「夢」を交流し、互いの夢を尊重しあうとともに、自らの未来や岩手の未来について希望を持たせる会としたい。					
9来年度以降の実施予定	・仙北小学校「ドリームプロジェクト」の中核として、本事業を継続する。 ・平成31年度は、さらに保護者、学校関係者、地域を巻き込んだ形で実施したい。 ・今後は、聖火リレー教材等にも積極的に取り組んでいく。					